

熊本県看護連盟

ひづらばき

HIGO TSUBAKI

vol. 53

2026.1.14発行

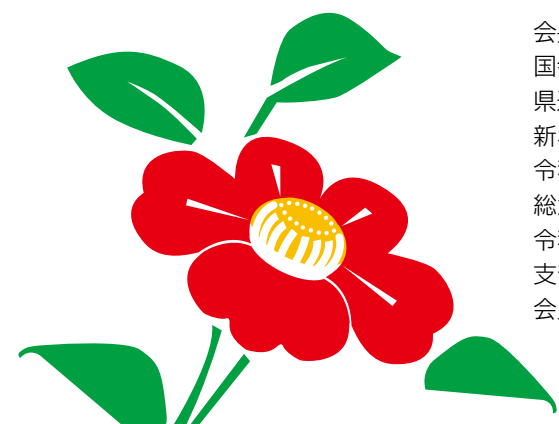


冬の草千里

CONTENTS

会長あいさつ（矢野メリ子・高原静子・本尚美）	2P
国会議員たより（あべ俊子・石田まさひろ・友納りお）	3P
県選出国会議員（木原稔・西野太亮・坂本哲志・金子恭之・松村祥史・馬場成志）	4～5P
新年のご挨拶（近松恵美子・木原泰代）／玉名市議会議員当選者の紹介	5P
令和7年度 熊本県看護連盟通常総会	6P
総決起大会	7P
令和7年度 研修・会議・交流会・セミナー／令和8年度 予算要望書を提出	8～10P
支部活動の紹介	11P
会員数・お知らせ・編集後記	12P

熊本県看護連盟会員数：6,018名(2025年度会員数)



熊本県看護連盟会長あいさつ



熊本県看護連盟 会長 矢野 メリ子

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、令和8年の幕開けをお健やかにお迎えのことと存じます。皆様方には看護連盟事業に変わらぬご支援をいただき誠にありがとうございます。特に昨年は選挙の年であり、お忙しい中に活動いただきましたことに感謝申し上げます。石田まさひろ議員は3期目の当選を果たし看護の課題等を中心に活動中です。「処遇改善には、診療・介護報酬のアップとその仕組みの抜本的な改革が不可欠」との声を上げ、賃上げ確保に向け全力で取り組んでいくと力強い言葉で話しておられます。あべ俊子衆議院議員は文部科学大臣の職を10月に終えられ、友納参議院議員は再度の内閣府大臣政務官、環境大臣政務官としてご活躍です。今年度も皆様の声に耳を傾け、県政・国政へと届けてまいります。また今年の干支「午年」にちなみ、勢いとエネルギーに満ちた活動ができますように皆様と共に推進してまいりたいと存じます。変わらぬご支援をお願い申し上げます。

日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 高原 静子

熊本県看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素より、日本看護連盟活動にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、令和8年の干支は、「丙午（ひのえうま）」です。干支である午（うま）は、前へ前へと力強く駆け抜ける躍動感と、旺盛な生命力、そして人々を支え、希望を運ぶ繁栄と成功の象徴です。この「丙午」の年が示す通り、これまでの努力を礎として、看護の力をさらに社会へ広げ、飛躍的な発展を遂げる好機ととらえるべきでしょう。

看護の現場は、依然として多くの課題に直面しておりますが、この「丙午」が持つ情熱と行動力のエネルギーにあやかり、より良い看護の実現と、看護職が希望を持って働き続けられる環境整備に向けて、力強く歩みを進めてまいります。

本年が会員の皆様にとって飛躍の年となりますよう、そして、健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。今年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

熊本県看護協会会長あいさつ



公益社団法人熊本県看護協会 会長 本 尚美

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より看護協会ならびに看護連盟の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

少子高齢化と人口減少が進行する中、医療・介護・福祉を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。新たな地域医療構想のもと、地域包括ケアシステムのさらなる深化が求められる中、病院、診療所、訪問看護、介護施設、行政など、あらゆる場において看護職の役割発揮への期待は一層高まっています。

その期待に応えるためには、看護を魅力ある職業とし、安心して働き続けられる職場環境を整えることが重要です。県看護協会では、本年も看護の質向上や就業継続支援に取り組み、地域医療を支える看護の基盤強化に取り組んでまいります。また、看護職の処遇改善や環境整備に向けた政策提言においては、県看護連盟との連携がこれまで以上に重要であると考えております。

本年が、看護職一人ひとりが誇りとやりがいを持ち、地域に根ざした看護の力を発揮できる一年となりますよう、引き続き看護連盟と連携して取り組んでまいります。

会員の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

国会議員たより



衆議院議員 あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



参議院議員 石田まさひろ

熊本県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会では、参議院自民党・国会对策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会对策委員会は小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

本年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応した診療報酬の大幅な引き上げはもちろんですが、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中できる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、本年も引き続き尽力してまいります。



参議院議員 友納りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官（原子力防災）という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁（母子保健含む）、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AI など幅広い分野を担当し、視野と人脈を大きく広げることができました。

看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療 DX を用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスメントなど、現場の声を大切にしながら引き続き取り組みを進めます。

「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に丁寧に1つ1つ向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



環境大臣政務官・内閣府大臣政務官

秋の叙勲・瑞宝双光章受章おめでとうございます

済生会熊本病院前看護部長 宮下 恵里 様

県選出国會議員 新年のご挨拶



衆議院議員
木原 稔
(熊本1区)

熊本県看護連盟の皆様には、日頃より多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。日々の医療現場を支えてくださる皆様のご尽力と献身に、改めて深く敬意と感謝を申し上げます。

私は昨年10月より内閣官房長官を拝命し、内閣の要として国民の命と暮らしを守るため、日々全力で職務に取り組んでおります。高市内閣では「危機管理投資」を掲げ、災害対応力強化、地域医療の維持、人材確保や働きやすい職場環境の整備を進めています。看護職の皆様が専門性を発揮できる環境を更に推進し、国としての支援と政策を一層強化してまいります。

矢野メリ子会長をはじめ、皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



衆議院議員
西野 太亮
(熊本2区)

熊本県看護連盟の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。平素より熊本の地域医療を揺るぎなく支えて下さるご尽力に、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

命の最前線を担う皆様の処遇改善と健康確保、さらには DX推進など、時代の要請に即した環境整備は喫緊の課題です。看護提供体制の充実、患者様の安心と満足度を高め、診療の円滑化と医療の質の向上をもたらす好循環を育むものであります。持続可能で安定した看護体制の構築に向け、皆様と歩調を合わせ、その実現を力強く後押しして参所存です。

本年が、皆様の崇高な志と誇りがいっそう燦然と輝く一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。



衆議院議員
坂本 哲志
(熊本3区)

新年明けましておめでとうございます。それぞれに新たな目標を持たれての新しい年をお迎えになられたことと思います。

昨年は、我が国で初めての女性総理大臣・高市早苗総理が誕生しました。女性ならではの新たな視点での政治を期待しています。

円安と物価の高騰が止まりません。特に医療機関においては、技術革新により新たな医療機器が次々に開発され、その価格は驚くばかりです。これらのコストが、患者さんと常に向き合っておられる看護師の皆様への処遇に影響を及ぼさないよう働いて参ります。

そのためには看護連盟の皆さまとの連携が必要です。皆さまの声をしっかりと聴きながら政策に反映し、全力を尽くして参ります。



衆議院議員
金子 恭之
(熊本4区)

新年あけましておめでとうございます。

熊本県看護連盟の皆様方には、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、インフルエンザが蔓延するなか、地域の健康を守るために日夜献身的にご尽力頂いている皆様に感謝と敬意を申し上げます。

また、昨年十月の高市内閣の発足において、国土交通大臣を拝命致しました。今後も更に気を引き締めて職務に邁進してまいりますので、変わらぬご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げますと共に、今後も、熊本県看護連盟矢野会長をはじめ、会員の皆様方と更に連携を取りながら、看護職員ひとりひとりが安心してそれぞれの役割を発揮できるよう、教育の充実と労働環境の整備等に全力で努めて参ります。

終わりに、熊本県看護連盟の更なるご発展と、会員各位のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



参議院議員
松村 祥史
(熊本選挙区)

熊本県看護連盟の皆様におかれましては、医療現場で日夜患者に寄り添い、いのち・暮らし・尊厳を守り支える看護の実現に向けてご尽力をいただいており、深く敬意を表します。

さて、我が国の少子高齢化が進むことに伴い、医療分野においては、医療・介護の複合ニーズを抱える高齢者の増加や現役世代の減少など、地域の様々な医療現場において、他職種と協働しながら、チーム医療のキーパーソンとして、看護職の皆様の役割はますます重要になっております。

令和7年11月に閣議決定した経済対策を踏まえて、令和7度補正予算に盛り込んだ「医療・介護等支援パッケージ」によって物価上昇を上回る賃上げの実現を目指し、全ての世代が安心できる社会を目指す上で、重要な担い手となる看護職皆様の、質の高い看護職の養成・確保と、働きやすく活躍できる環境整備に努めて参りたいと存じます。

最後になりますが、皆様のご健勝と、熊本県看護連盟の益々のご発展を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。



参議院議員
馬場 成志
(熊本選挙区)

令和8年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

看護連盟の皆様には、平素より深いご理解と温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

現在、深刻な経営難に陥っている医療機関と賃上げが十分でない医療従事者の皆様への支援は喫緊の課題です。このため、昨年末に成立した補正予算において、医療分野の賃上げ・物価上昇への支援を柱とした「医療・介護等支援パッケージ」を措置しました。

本年は診療報酬改定の年であり、引き続き看護職の皆様の処遇改善に力を尽くしてまいります。

結びに、貴連盟の限らないご発展を願い、本年が実り多き年となりますことを心からお祈りしております。本年もよろしくお願い申し上げます。

熊本県地方議員 新年のご挨拶



前 玉名市議会議員 近松 恵美子

明けましておめでとうございます

新春を迎え皆様のご健勝とご多幸を心よりお慶び申し上げます。

私ごとでございしますが、昨年11月をもって22年あまりの議員生活に区切りをつけて引退致しました。在任中は、皆様より温かいご支援とお力添えを頂きましたこと心より感謝申し上げます。

また、後継の3人の看護職が挑戦した昨年の玉名市議選におきましても連盟より力強いご支援を賜りましたこと、感謝に堪えません。

今後ますます進む高齢社会をより良いものにするために、皆様が力を合わせて現場の声を国へ届けていけますことを願っております。



和水町議会議員 木原 泰代

新年あけましておめでとうございます。熊本県看護連盟の皆様には、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、持続可能な社会保障制度を構築し、次世代に引き継いでいくために、看護職が果たす役割はますます重要になっています。変革の時代にあっても柔軟に対応し、質の高い保健・看護・介護を提供し続けることで、県民の皆様の期待に応えていきたいものです。また、看護職一人ひとりが、やりがいを感じ、安心して働き続けられる職場環境や処遇の改善をめざし、共に声を上げ、力を合わせて歩んでまいりましょう。

結びに、本年が皆様にとって希望に満ちた幸多き一年となりますよう心から祈念いたします。

玉名市議会議員 当選者の紹介



玉名市議会議員 田中 美鈴

この度は、熊本県看護連盟通信誌にコメント掲載の機会をいただき、心より感謝申し上げます。私は国立熊本病院附属看護学校を卒業後、35年間養護教諭として勤務し、令和6年度には学校心理士資格を取得、看護師としても従事してまいりました。医療・福祉・教育の連携と SRHRの推進を通じ、誰もが安心して暮らせる玉名づくりに努めてまいります。よろしくお願いいたします。



玉名市議会議員 坂西 麻由

看護を通じて保育士、介護支援専門員へと職種の幅を広げることができました。その経験で培った多職種の視点を生かし、市政でも現場の声を大切に、看護制度改革と働く環境の改善に熊本・玉名から力強く取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



玉名市議会議員 緒方 ありさ

この度、玉名市議会議員に初当選いたしました緒方亜利沙です。看護師・保育士・幼稚園教諭としての現場経験と、5人の母としての視点を活かし、医療・福祉・教育の連携に尽力します。看護の現場を知る新人議員として、皆様の声を市政に届け、安心して暮らせる地域づくりに全力を尽くします。

令和7年度 熊本県看護連盟通常総会

開催日 令和7年6月1日(日) 9:30~11:00

会場 ホテル熊本テルサ テルサホール

出席者 427名、議長2名、役員11名
委任状 4,867名
総数 5,307名



令和7年度重点方針

見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

通常総会 報告

審議事項

第1号議案 令和7年度スローガン
第2号議案 令和7年度活動計画
第3号議案 令和7年度予算

第4号議案 選挙対策
第5号議案 役員選出

今年度の熊本県看護連盟通常総会は第27回参議院議員選挙の年にあたり、例年よりさらに多くの会員の皆さんの参加と活気ある中で開催されました。開会式は、矢野メリ子熊本県看護連盟会長に続き、高原静子日本看護連盟会長のビデオメッセージで開始されました。来賓挨拶では石田まさひろ議員の応援に駆けつけて下さったあべ俊子文部科学大臣、高野洋介県議会議員、本尚美熊本県看護協会会長からのご挨拶をいただき盛況のうちに終わることができました。その後、令和6年度の活動報告、令和7年度の事業計画、予算など議事は滞りなく進められすべての審議事項は承認され新たな年度の活動を開始することができました。また、これまで長年、看護連盟活動を支えて下さった笹井テルヨ副会長をはじめ5人の役員・支部長が退任の運びとなり、新役員、新体制への熱いエールが送られました。



令和7年度スローガン

届けよう看護の声を! 私たちの未来へ

新役員紹介

副会長	濱田みね子
幹事	道端由美子
監事	村上元子

新支部役員紹介

県南2支部長	川上雅美
県南4支部長	入江祐公
熊本日赤支部幹事長	本口貴美子
天草支部幹事長	橋本民子

退任役員等紹介

副会長	笹井テルヨ
幹事	村上元子
監事	道端由美子
県南2支部長	山上艶子
県南4支部長	藤野みつ子
熊本日赤支部幹事長	赤池尋恵
天草支部幹事長	岩崎留美

看護連盟活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございました。

総決起大会

看護職国会議員と共に
看護政策を推進するために!!



街宣車で県下をかけめぐり温かい応援をいただきました!!



石田まさひろ氏3期目当選!!

全国得票数：152,649票 熊本県得票数：5,749票（全国で得票数第5位）

頑張りました!!



連盟事務所に当選のご挨拶に



若手会員・新入会員研修会

開催日 令和7年5月20日(火) 1回目・6月18日(水) 2回目

会場 熊本県立劇場 大会議室

参加者 1回目:92名 2回目:109名



青年部が講師となり、看護連盟の活動内容や存在意義について講演を行い、その後グループワークと模擬選挙を実施。グループワークでは、日頃感じている思いや職場での悩みを共有し、共感し合いながら意見をまとめ、そこから法案を作成するという内容でした。活発な意見交換が行われ、ユニークな法案名も多く、和やかで活気のある時間となりました。模擬選挙では、作成した法案に対して実際に投票を行い、選挙の流れを体験しました。新入会員や若手会員にとって、選挙への関心や理解が深まる貴重な機会になったと思います。私自身も活動を通して看護連盟の意義を改めて理解し、今後も青年部の一員として、その存在をより多くの人に伝えていきたいと感じました。

青年部委員 山口 祐季

九州ブロック協議会 会長・副会長・幹事長・支部長・青年部合同研修会

開催日 令和7年9月13日(土) **会場** ホルトホール大分

九州各県から約120名が参加し開催されました。「第27回参議院議員選挙結果をデータに基づいてひも解く」と題し、日本看護連盟岡山幹事による講演では、石田まさひろ議員が3期目を無事に迎える事が出来たが、厳しい選挙戦だった事をデータ分析結果から話されています。各都道府県が思ったような選挙結果を出せなかった原因を分析し、「量から質への転換」の戦略は課題が多く残った内容となりました。九州各県との意見交換会でも同じように「思った票が獲得できなかった」と言う意見ばかりで、次回28回の選挙に向けた課題解決がまだ見えていない状況です。働く看護師全国約173万人、看護協会会員数約70万人にターゲットを絞った戦略が今後の要になると話されていますが、看護協会会員の内、連盟会員数が全国で3割程度である現実も厳しさを象徴しているようで、思慮させられる研修でした。

熊本1支部 佐藤 友枝



東洋羽毛
睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。
今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。
*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- メンタルヘルス研修
- 学校保健委員会
- 高齢者の睡眠ケア

睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
労働者におけるストレスと睡眠の関係
「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

◆セミナーに申し込まずには、
二次元バーコードより
お申し込みください。
お申し込み後、必ずお申し込みの
内容よりご連絡させていただきます。
※https://www.tokyumoto.co.jp/seminar

東洋羽毛九州販売株式会社
〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上1-7-3

熊本営業所
0120-382-808

政策セミナー

開催日 令和7年10月4日(土) **会場** グランメッセ熊本 **講師** 高階恵美子前衆議院議員

講演テーマ「これまで取組んできた政策と今後の展望」

久しぶりにお話が聞けると楽しみに参加。
2005年の阿部俊子衆議院議員誕生の話から始まり、2007年厚労省の技官として、歴史に残る看護職実質配置の入院料評価を担当されていた時を克明に話された。詳細は割愛するが、それは、命がけの改定であった。この時は、『看護師はわがままを通していい』と言う者もいたが、高階氏は、「わがままを通していいのではない。私たちは社会保障制度を支えているのだ。」との思いで改定を貫かれた。この言葉に感銘を受けた。
議員となって取り組まれた終末期の取り組み、東日本大震災の対応、社会保障制度改革の中での2つの取り組みについて話された。その一つが次の時代を作る女性社会についてである。女性だけでなく、男女の特性をしっかりと捉えること、次の時代を作るために今までなかった女性の視点で見ることを課して取り組んだ。これは、高市総理から頼まれて取り組まれたとの事だった。奇しくも、この日は高市総理誕生の日であった。講演中にその旨報告あり、感動に胸が震えた。

県南1支部 齊所 純子



都道府県別会議

開催日 令和7年11月5日(水) **会場** ホテル熊本テルサ

看護連盟と看護協会が連携し、看護連盟の政治力・政策実現力強化に向けて課題解決を図る目的にてオンライン会議が開催された。

日本看護連盟福田常任幹事より第27回参議院選挙における「応援する会」の選挙総括について情報提供がおこなわれた。特に、選挙に向けての課題の中で病棟連絡員の教育・研修に対象別研修の枠組みが示されたことは大変意義深い。続いて、熊本県看護連盟本部及び12支部から選挙の振り返りとして、「量から質への転換」の取り組みについて、課題・対策が語られた。例年にまして、各支部長達の熱い活動報告が連発する会議となった。

副会長 濱田 みね子



会員研修会

開催日 令和7年11月19日(水) **会場** 県立劇場大会議室

講師 横田 久世 氏



連盟にいただいた直筆色紙

講演テーマ「命を守り、命を生かす」

熊本出身の横田久世氏は、40歳の時に電撃性紫斑病を発症し、両指・両足を失っても書道や義足を装着し国内外のマラソン完走、これまでの経験談を多くの方に伝えたいと全国を回り積極的に活動されている。発症前日まで何不自由な生活が一転「私をどうして助けたの…」とものがき苦しむ中、自身の全てを受け入れ優しく笑顔で接してくれた看護師さん、何気におにぎりを食した自分を見た夫から「おにぎりは食うんかい！」に微笑みを貰い、一緒に歩んでくれた多くの方々への感謝の気持ちを述べられた。

様々な経験を通し自分の枠を決めず自分を伝える、絶望は人それぞれ、苦しみを悪い事にせず、どんなに苦しくても最後は笑ったもんが勝ち！繋いでもらった命に感謝し、喜び・元気を届ける事を決断された。

今回の講演に参加し心から患者に寄り添う事、前向きに生きていく事の大切さを改めて痛感した。今の自分を隠す事なく元気でポジティブな横田氏の姿に感銘を受けた。

熊本3支部 戸坂 典子



県議会議員と看護職との交流会

開催日 令和7年11月28日(金) 会場 ホテル熊本テルサホール

県議会議員との交流会は毎年開催されており、今回も32名の県議会議員の方々や施設管理者の方々など多数の参加がありました。来賓挨拶では自民党熊本県支部連合会の前川会長から、今年で12回目の開催であることの素晴らしさをお話下さり、毎年有意義な時間を過ごさせていただいていることへの有り難さを感じることができました。開会の後は県健康福祉部健康局医療政策課長の神西様から「熊本県の医療機関の現状と看護職確保の取組について」というテーマについて報告いただきました。報告内容を聞きながら、議員の方々はとても興味深く聞かれておられました。その後は各地域毎のテーブルに別れての意見交換でしたが、どのテーブルも活気のある意見交換となり、時間が足りない様子でした。地元の方々にこういった場で意見を直接伝えられるというのは本当に貴重なことだと思います。より具体的に身近な問題として捉えてもらうためにも現場の自分たちが伝えていくことが大切だと思いました。

県南3支部 友村 有紀



九州ブロック政策セミナー

開催日 令和7年12月4日(木)・5日(金) 会場 12月4日 ナースプラザ福岡
12月5日 福岡リーセントホテル

日本看護連盟の高原会長は「これからの連盟活動」について、日本看護協会の松本常任理事は「2040年に向けた看護政策の方向性」について話され、看護連盟と看護協会の強い結びつきを感じた。獣医師の藏内先生は「ワンヘルス」活動について講演され、様々な課題に取り組む行動力に感銘を受けた。

石田昌宏議員、友納りお議員からは、活動の報告があり、現場の声を届けていただいていることを実感した。日本看護連盟の福田常任幹事は「会員確保戦略、組織の存在意義の再定義」、国際医療福祉大学大学院副大学院長の福井先生は「地域を支える未来の看護リーダー像」について話され、自分達が看護連盟の今後を考え、未来を描く必要があると感じた。グループワークでは会員確保に向けた課題を、各県の皆さんと熱く語り合った。今回の学びを今後に活かし、看護連盟の存在意義をより伝えていきたい。

熊本2支部 木村 仁美



report 令和8年度予算要望書を提出

令和8年度予算要望書を熊本県看護連盟会長・熊本県看護協会会長の連名にて、令和7年10月7日付け、熊本県知事・自民党熊本県連宛に提出しました。



要望事項

1. 新興感染症対策や災害に対応する災害支援ナースに係る予算の確保
2. 看護職員確保対策等の予算の確保
3. 看護の質向上のための予算の確保
4. 訪問看護総合支援センター設置運営に係る予算の確保
5. 子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケア推進に向けた予算の確保
6. 地域包括ケアシステム構築に向けた看護管理者及び行政保健師の連携の推進
7. すべての妊産婦が、産後に必要な産後ケアを受けられる体制整備の推進

支部役員・リーダー研修会

開催日 令和7年12月12日(金) 会場 グランメッセ熊本
コンベンションホール
講師 藤野 みつ子 氏 オフィス藤野

講演テーマ「看護連盟地区支部長とリーダーは何をすべきか～その根本にある考え方を学ぼう～」

冷たい冬風が吹くなか、会場は熱気に包まれていた。今年の講演テーマは「看護連盟地区支部長とリーダーは何をすべきか～その根本にある考え方を学ぼう～」である。講師の藤野先生から、なぜ私たち看護職が政治力を持つ必要があるのか、政治力を持つためには何をすべきかなど、私たちが不得意としている政治力を持つことについて熱くご教授いただいた。講演内容の中には、私たち看護職は専門的立場としての社会的責任や義務が問われる立場にあるが、意思決定についての自尊感情が低く、それが看護職の自律を妨げており、看護連盟会員増を目指すための障害にもなっていることを指摘された。私たち看護職一人ひとりが専門職としての自覚を持ち活動することが大切であることを学ぶことができた。

グループワークでは130名の参加者(役員含め)が、各テーブルで様々な意見交換を行い、投票率を上げるための具体的な取組みについて協議した。なかでもSNSの活用が多くテーブルから提案され、特にショート動画を用いた活用が有効ではないかという意見が多く聞かれた。

この研修会で学んだことを支部長として地区支部役員、地区支部会員に伝え支部全体の活動意義の向上、支部会員増に繋げていこうと誓った熱い一日であった。

県南4支部 入江 祐公



天草支部の紹介



熊本県の西部に位置し、上天草市、天草市、苓北町の3市町村で、人口約70,000人の離島で、熊本市内に出るのに2時間半、牛深町からは3時間半かかります。しかし、自然豊かな島で新鮮な食べ物特に魚がおいしく、風光明媚な島です。

昨年8月には記録的な豪雨が発生し、市内全域で甚大な被害を受けました。九州本土と唯一のつながりである、天草五橋の2号橋と3号橋の間で土砂崩れも発生し、一時全面通行止めとなりましたが熊本県の迅速な協力により早期に復旧できました。幸いにもこの災害の人的被害はありませんでしたが、多くの家屋の浸水被害が報告され今もなお復旧作業は続けられています。

天草支部は会員数が650名ほどで、支部役員が8名で、2ヶ月に一回の支部会議を開き、年に3回ほどの会員研修を開催し活動しています。会員研修では、いつも50名近くの参加があります。昨年と今年は選挙の年ということもあり、青年部の田中圭弥委員長に講演して頂きまし

た。連盟の必要性、国政に代表を送ることの重要性など連盟の意義がわかったという声もありました。

今回の選挙は厳しいながらも、会員の数の票は入りました。毎回選挙では高評価を頂く天草支部です。しかし、高齢化も進んで、人口減少する中、若い看護職の天草離れも進んでいます。若い方たちが天草に定着できるよう、また、プラチナナースも働きやすくもっと頑張れるように、処遇の改善、給与のアップのため、これまで以上に看護連盟の活動を応援していきたいと思います。

天草支部 支部長 原田 富美代



8月の豪雨被害の状況

お・知・ら・せ

令和8年

- 1月31日：熊本県看護協会・看護連盟
合同研修会
- 5月・6月：若手会員・新入会員研修会
- 6月27日：熊本県看護連盟通常総会

熊本 ポリナビワーク ショップ

癒し&闘志の二刀流！
～看護とe-SPORTSで描く未来～

日時 令和8年3月7日土
14:00～16:30(受付 13:30～)

場所 熊本城ホール 3F 大会議室A2
住所／熊本県中央区桜町3番40号 TEL／096-312-3737

参加費 500円

内容 ① 看護連盟を知ろう！
② e-SPORTS体験
③ グループワーク

申込み 右記QRコードよりお申し込みください。
申込期限／令和8年2月20日(金)12:00まで

お問い合わせ先熊本県看護連盟 江上 TEL／080-1772-9764

会員募集中！



カンタ君



レンコさん

年会費

日本看護連盟会費 5,000円
熊本県看護連盟会費 2,500円
合計 7,500円

申込方法

入会申込書を会費と共に熊本県看護連盟へご提出ください。

※詳細は、右のQRコード
(熊本県看護連盟HP)より
ご確認ください。



入会状況

	2023年度	2024年度	2025年度
看護協会(人)	15,664	15,441	15,079
看護連盟(人)	6,394	6,210	6,018
協会員比率(%)	40.8%	40.2%	39.9%

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今回から、ひごつばきの発行が年2回になりました。これからも広報委員一同、看護連盟の活動をわかりやすくお伝えしてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

今年の干支である丙午の勢いにあやかり明るく挑戦をし続ける年になりますように。

井野美穂子

○広報委員／井野美穂子 山並 友紀 藤本真智子
本田 恵美 黒木麻奈美
○担当役員／嶋田 晶子 濱田みね子



真珠の命である「てり」にこだわって30年。万全のアフターサービスとワンランク上の真珠を提供し続けてきました。
あこや真珠ネックレスはもちろん、普段身につけられるカジュアルなものまで多数取り揃えております。

お任せ下さい！

夢100%...心の栄養分
暮らしのコーディネート

熊本県看護連盟推薦
ISHIN
〒862-0920 熊本市東区月出8丁目3-52
0120-32-2020

取扱品目

- 羽毛ふとん
- ムートンカーペット
- 真珠製品

ひごつばき
Vol.53

発行責任者 矢野 メリ子
発行所 熊本県看護連盟

〒862-0950 熊本市中央区水前寺1丁目29番1号 ナビオ水前寺101号
TEL (096) 383-0023 FAX (096) 383-0163
E-mail office.kumamoto@kango-renmei.gr.jp
HP http://knf043.sakura.ne.jp/

